

事業所名

作成日：平成 年 月 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28、29	カンファレンスで話し合った内容が上手くケアプランに反映していない。	・カンファレンスの内容をケアプランに転記する流れを作る。 ・ケアの記録や方法をもっと解り易く記録しておく方法を構築する。	職員全員で個別のマニュアルの作成や記録方法、ケアプランのケアへの活用方法等を具体的に検討する場を設ける。	6ヶ月
2	43	栄養摂取や水分確保が出来ていない。	食事量や水分量の記録をしておく事で、栄養バランスや水分量が一日を通じて確保できる。	水分量は記録して一日1500cc程度飲んでもらう。水分摂取量が少ない時は、夜間トイレの後に飲んでもらう。	3ヶ月
3	46	便秘予防と対応。	排便回数、量や性状をチェック表につけることで排便状態の把握ができる。	3日排便が無い場合は、看護師が主治医に相談し適切な対応をとる。個々に応じた予防ができる。	3ヶ月
4	42	食事の内容がマンネリになりがちである。	生活者の大きな楽しみの一つである食事をより楽しみのあるものへ変えていくことで生活者のQOL向上を図る。	給食委員会を中心に新たなメニューの考案やアンケートの実施と実施結果によるメニューの再作成、食事環境の改善を図る。	3ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。